

第一回研究会を3月13日（火）に行いました。

かたの生涯のストーリーを10に区切り、初めの部分を深めた会でした。

① 生年はいつか 明治5年なのか、3年か、2年なのか。家族は明治2年ではないかとしているなど、ネットの中の2011年ブログにあがっている。諸説書かれているがやはり今となっては判明できない。明治5年に戸籍ができたことも一因である。関係の資料を丹念に読み、調べあげた研究者が存在することに驚く。

② 生地は鳥取か松崎か 湯梨浜町の川田さんは小鹿谷の藤井きそ（藤北きそではない）が乳母であったのは確かである。小学校の紋は和田家の家紋であった。「西向寺の和田家の墓所の斜め左側に藤井家の墓がある」と報告された。

③ 実父和田邦之助がどんな人だったのか 同じ家老職の鶴殿から和田家の養子になる。義理の弟 和田敬之進を子にする。京都本圀寺事件以後病気全快せず、隠居することを家譜で説明。（安政六年の図から鶴殿家と和田家が近いことがわかる。）

④ 養父堀正（江戸時代は元九郎） 従来和田家の重臣と書かれているが、鳥取藩士であること。父親は又兵衛であり右記同



研究会の様子

図の栗谷町に見える。「元九郎は戊辰戦争で功績を残した人であり、かたが貰われていくのもあの家なら、と思われる」と鳥取藩に詳しい人の意見でした。根拠をもって事実とそうでないこと、不明確のままのことなどが明らかになった。

……
次回は看護婦を志し、上京するところから、再婚し小樽で生活するあたりです。かたさんの看護婦時代がどうであったか、いろいろな角度で検討します。

明治29年の鳥取市東町九十二番屋敷を探して法務局に行ってきました。

千葉の河野浩美さんから質問を受けていて、調べることにした。右屋敷がかたさんの離縁送籍先とされているからです。

鳥取市役所に行けば解決するだろうと簡単に考えていたのが迷路でした。市役所では古い地図など何もなかったが、相談に乗ってもらえた。法務局か県博か。一度法務局に行ったが、九十二番屋敷と書くと、「今の番地を言ってください」と。また市役所に行く。そこでは「古い地図をお寺さんが持っているかも」と。そのお寺さんに電話すると、地図に詳しい吉田幹夫さんを紹介してください。県博は安政六年のしかなく、法務局に行くとういようだと。

3月7日 法務局に行き、「東町」の明治20年代の地図が見たいと頼むと簡単に見せてもらった。地番と住居表示は違うというところがよく理解できた。コピーをもらい、吉田さんを訪ね、見ていただいた。昔のお堀は埋め立てられていたり、地形も変化していた。

結局九十二番屋敷がどこにあったのかは不明のままである。吉田さんが「市の図書館にあるかもしれない」という一言を頼りに行ってみることにする。次号に続く。

（四井幸子）

たつとの交流コーナー

平成29年8月1日号と平成30年1月1日号の「霞城館だより」をご希望の方には会場でさしあげます。

たつのかたの会のブログ → www.facebook.com/katanokai Tatsuno

碧川かた研究会に参加して

3月13日(火)、県立図書館での第1回「碧川かた研究会」に参加、というより研究会を聴講させていただきました。

「碧川かた顕彰会」は、女性参政権運動など女性の地位向上に尽力した「かたさん」の功績を多くの人に知って欲しいと平成26年より活動をはじめ、平成27年には多くの方の支援でわらべ館の前に顕彰碑を建立することができました。その後もミニ資料展や朗読会などの広報活動が続けて来ました。私はその代表としてある程度の知識は持っているような顔をしていましたが、実際それほど深くはないという自覚はありました。

今回、皆さんが生年、生地、乳母、実父、養父について色々な文献をもとに検証されるのを聴いてとても興味深く、面白く、私の中の「かたさん」という存在がより立体的に、身近に感じられました。

今後も月1回位のペースでこの研究会が開かれるということですので、どんな資料が出てくるのか楽しみにしています。

もつと、もつと、かたさんの事を知りたい。そしてもつと多くの人に伝えたいと思えました。

碧川かた顕彰会

代表 佐々木 千代子



平成26年7月
平井知事に要望書を手渡ししている
佐々木千代子さん

研究会を県立図書館2階で

している理由^{わけ}は？

2階には鳥取県郷土資料がたくさん揃っています。碧川かたに関する図書資料もあります。会に参加して、帰りには歩いて書棚を見てまわりましょう。

「今後の関連イベント」

6月21日(木) 10時～11時(後半)

14時～15時(後半)

「ふるさと人物評伝 赤とんぼの母」30分

於 鳥取市文化センター2階会議室
主な出演者…葦原邦子・竹内道夫・
碧川道夫・木村逸夫・柿沼 郭アナ語
り

昭和57年1月26日テレビ放映の
再上映があります。

6月30日(土) ～7月22日(日)

因幡万葉歴史館での展示

「赤とんぼの母 碧川かたの生涯」
手づくり資料展

準備の協力…6月28日(木) 午後1時から
撤去の協力…7月22日(日) 午後4時半から
よろしく願います。

7月7日(土) 10時～12時

トーク河野浩美さん

研究会の会場において、因幡万葉歴史館のパン

フレットお持ち帰りください。

☆第2回目の研究会は4月20日(金)

午後1時半～3時半 初めての方もどうぞ。
場所は前回と同じ県図書2階小研修室